

科目名称	韓国語Ⅱ				ビジネス・キャリア	(○)	オフィス情報	(○)	
英文科目名称	Korean Language Ⅱ				グローバル・コミュニケーション	(○)	医療事務・医療秘書	(○)	
科目コード	531338	授業形態	講義	単位数	2				
教員氏名	章 大寧		年次配当	2年次	後期	ホテル・観光	(○)	大学編入	(○)
実務経験教員担当	有・ <input type="radio"/> 無		アクティブラーニング		<input checked="" type="radio"/> 有・無				
授業概要 及び授業方法	<p>韓国語Ⅱでは、前期の学習成果(ハングルの読み書き)をもとに、基礎会話・基本表現を身につけることを目標とする。必要性・理解度・進行状況に応じて、関連の基礎単語、文法的事項、多様な表現方法等を学習する。</p> <p>講義はテキストに沿って進める。主要な表現方法について会話本文の内容説明、読み書き、関連事項・基礎単語の説明・読み書き、会話練習、宿題・課題テストなどを行う。</p> <p>授業効果を高めるためパワーポイントの利用、資料配布、ペアワーク、ロールプレイ、グループコミュニケーションなどを併用する。また教員と受講生との自由な質疑応答・双方向授業を重視する。</p>								
関連する科目	韓国語Ⅰ			卒業認定(学習成果)との関連		①, ④			
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. 講義方針・前期の復習 2. する・いる・ヨ体表現 (第6課、テキストp70-75) 3. 動詞・形容詞の表現 (第7課、テキストp76-81) 4. 動詞・形容詞・ヨ体表現 (第8課、テキストp82-89) 5. 漢数詞 (第9課、テキストp90-97) 6. 固有数詞 (第10課、テキストp98-105) 7. 敬語表現 (第11課、テキストp106-111) 8. 動詞・形容詞の否定形 (第12課、テキストp112-117) 9. 過去形 (第13課、テキストp118-125) 10. 勧誘表現 (第14課、テキストp126-133) 11. 現在進行形 (第15課、テキストp134-139) 12. 可能・不可能 (第16課、テキストp140-147) 13. 願望・禁止 (第17課・第18課、テキストp148-159) 14. 義務・意志 (第19課・第20課、テキストp160-171) 15. 総合復習 								
授業時間外の 学 習	<p>講義内容・テキストに沿って予習と復習を徹底する。(週60分程度)</p> <p>講義中に出された宿題について調査し、レポートを提出する。(週60分程度)</p> <p>韓国の歴史・文化に関心を持ち、情報を収集し、知識を深める。(週60分程度)</p>								
授 業 の 到 達 目 標	<p>基礎会話の習得・読み書き・文法事項について理解する。</p> <p>韓国語の基本表現・基礎単語を習得し、読み書きができる。</p> <p>韓国の歴史・文化への関心と理解を持ち、主体的なコミュニケーション行動ができる。</p>								
課題に対する フィードバック	宿題やレポート提出等は、事前・事後とも十分に説明し、受講生との意思疎通を図る。疑問・質問に丁寧に対応する。			評価方法・基準		文字の理解度・読み書き 50% 文章の理解度・基本表現 50%			
テ キ ス ト	木内明「基礎から学ぶ韓国語講座」、初級、改訂版、CD付き、国書刊行会。								
参 考 書	木内明「基礎から学ぶ韓国語講座」、中級、改訂版、CD付き、国書刊行会。 ハン・コーウン「絵で見る韓国語」、IBCパブリッシング株式会社。								
備 考	韓国語講義は、Ⅰ前期とⅡ後期は別々ではなく、前期と後期の1年間で完成するように構成されている。前期と後期を通して受講すること。Ⅰを受講し、その合格者に限り、Ⅱの受講を認める。後期だけの受講、または後期からの受講は原則認めない。受講状況によってキャンパスごとに合併授業をすることがある。								